



# ウルソウコン

 使用上の注意	解 説
<p> <b>相談すること</b></p> <p>1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。</p> <p>(1) 医師の治療を受けている人。</p> <p>(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。</p> <p>2. しばらく服用しても症状がよくなる場合、服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。</p> <p>〈用法・用量に関連する注意〉</p> <p>(1) 用法・用量を厳守すること。</p> <p><b>保管及び取扱い上の注意</b></p> <p>(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。</p> <p>(2) 小児の手の届かない所に保管すること。</p> <p>(3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)</p> <p>(4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと</p>	<p>医師の治療を受けている人は、医師から何らかの薬剤の投与又は処置を受けており、自己判断で他の薬剤を使用することは、同種薬剤の重複投与や相互作用などを引き起こすおそれがありますので、医師に相談するようお勧めください。</p> <p>妊娠時に服用した薬剤は血液中に移り、胎盤を通過して胎児に悪影響を与えるおそれがありますので、妊婦は安易に薬剤を服用するのではなく、慎重を期す必要があります。一般に妊婦は定期的に医師の診療を受けていますので、薬剤の服用に際しては医師に相談するようお勧めください。</p> <p>効果のあらわれ方は、症状や服用される人の体質などにより異なりますが、しばらく服用しても症状の改善が見られない場合は、他の原因も考えられますので、服用を中止し、この製品を持って医師の診療を受けるようお勧めください。</p> <p>医薬品にはそれぞれ有効な用法・用量が決められています。それを下回った場合には効果が得られないこともあり、また、定められた用量以上大量に服用しても、効果はそれに比較して上がるわけではなく、場合によっては副作用があらわれるおそれもあります。薬は定められた用法・用量を正しく守ることが大切です。</p> <p>各々の製品により定められた保管条件を守らないと品質の劣化や期待する効果が得られない等の悪影響を及ぼすおそれがあります。</p> <p>小児の誤飲・誤用を防止するために注意喚起しています。</p> <p>他の容器に入れ替えると、入れ替えた薬剤が何であったか分からなくなったり、湿気、汚れ、光などにより薬剤の品質が保持できなくなるおそれがあります。</p> <p>使用期限とは、最終包装の形態で流通下における通常の保存条件(室温)下で保管された場合に、その性状や品質を保証できる期限です。 各製品毎に実施される安定性試験(原則として、最終包装製品を室温で保存)のデータに基づいて設定されています。</p>